施 工 状 況 報 告 書
【共同住宅(低層住宅)用】

ＮＩＣ確認検査株式会社　殿

建設住宅性能評価の申請を行うにあたり、施工状況報告書を提出します。
この施工状況報告書に記載する内容は、事実に相違ありません。

建築物の名称※	
建築物の所在地※	
工事施工者※	住所 氏名又は名称 電話 施工管理者（現場担当者）

	検査対象工程	検査年月日	評価員の署名	施工(管理)者の署名
第１回目	基礎配筋工事の完了時			
第２回目	躯体工事の完了時			
第３回目	下地張りの直前の工事の完了時			
第４回目	竣工時			

注）施工者・評価員は、書式の塗りつぶし範囲に関わらず
検査の要否を確認して、適切にﾁｪｯｸを行なってください。

［記入要領］

1.※印の付されている欄は、建設住宅性能評価の申請の際に申請者が記入してください。
2.「検査対象工程」、「検査年月日」、「評価員の署名」欄は、検査を行った評価員が検査終了後に記入してください。
3.「性能表示事項」欄の（　等級）には、設計住宅性能評価時の等級を申請者が記入してください。
4.「変更内容」、「関連図書」、「管理の時期」は、施工管理者が記入してください。
5.「確認内容」、「検査方法」、「判定結果」は、検査を行った評価員が記入してください。
6. 施工状況報告欄に記載のある試験報告書等とは試験報告書、試験成績書などをいいます。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※ 変更内容	関連図書	管理の時期 1	2	3	4	施工状況確認欄 確認内容	検査方法 A	B	C	判定結果及び指摘事項の記録 [一次]	[二次]
1 構造の安定に関すること【必須項目(1-2,4,5除く)】													
1-1 耐震等級 倒壊等 【等級　】	部材の品質	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □		□			□ 部材の品質	□			適・不	適・不
1-2 耐震等級 損傷 【等級　】	土台・柱等	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ 梱包材 □ カタログ □ 試験報告書等 □		□			□ 柱の小径	□	□		適・不	適・不
1-3 □ その他 (免震建築物)					□			□ 土台の継手位置	□		□		
				□	□			□ ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄの品質	□		□		
1-4 耐風等級 【等級　】				□	□			□ ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄの埋込み長さ	□	□	□		
1-5 耐積雪等級 【等級　】 □ 該当区域外				□	□			□ ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄの位置	□	□	□		
	耐力壁(1) (筋かいの場合)	□ 有	□ 工事写真 □		□			□ 筋かい耐力壁の位置・長さ	□	□		適・不	適・不
					□			□ 筋かい耐力壁の向き・断面	□	□			
	耐力壁(2) (面材の場合)	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ 梱包材 □		□	□	□	□ 面材耐力壁の位置・長さ	□	□	□	適・不	適・不
					□	□	□	□ 面材の種類・厚さ	□	□	□		
					□	□	□	□ 釘の種類と面材の留め付け状態	□	□	□		
	準耐力壁等	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ 梱包材 □ 試験報告書等 □		□	□	□	□ 準耐力壁の位置・長さ	□	□	□	適・不	適・不
					□	□	□	□ たれ壁・腰壁の位置・長さ	□	□	□		
					□	□	□	□ たれ壁・腰壁の幅と両隣の状況	□	□	□		
					□	□	□	□ 面材の種類・厚さ	□	□	□		
					□	□	□	□ 面材の高さ	□	□	□		
					□	□	□	□ 釘の種類と留め付け状態	□	□	□		
	床組等(火打ち)	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 梱包材 □ カタログ □ 試験報告書等 □		□			□ 火打ちの位置・種類	□	□	□	適・不	適・不
					□			□ 火打ちと取り合うはり	□	□			
					□			□ 火打ち材の留め付け状態	□	□			
	床組等(面材)	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ 梱包材 □		□			□ 面材の種類・厚さ	□	□	□	適・不	適・不
					□			□ 根太の間隔・取付け工法	□				
					□			□ 釘の種類と留め付け状態	□	□			
	屋根面	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ 梱包材 □		□			□ 屋根勾配	□			適・不	適・不
					□			□ 面材の種類・厚さ	□	□	□		
					□			□ たる木の間隔	□	□			
					□			□ 釘の種類と留め付け状態	□	□	□		

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	[一次]	[二次]
1-1 耐震等級 倒壊等 【等級　】	接合部	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ 梱包材 □ カタログ □ 試験報告書等 □		□			□ 接合金物の品質	□		□	適・不	適・不
					□			□ 筋かい端部の の接合部	□		□		
1-2 耐震等級 損傷 【等級　】					□			□ 柱脚・柱頭 の接合部	□		□		
1-3 □ その他 (免震建築物)					□			□ 床・屋根の接合部	□		□		
1-4 耐風等級 【等級　】					□			□ 胴差と通し柱 の接合部	□		□		
1-5 耐積雪等級 【等級　】 □ 該当区域外	横架材	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □		□			□ 床大ばり・床小ばり・ 小屋ばりの断面・間隔	□	□		適・不	適・不
					□			□ 胴差の断面	□	□			
					□			□ 根太の 断面・間隔	□	□			
					□			□ たる木の 断面・間隔	□	□			
	基礎 1 (寸法・配筋)	□ 有	□ 工事写真 □	□				□ 基礎の配列	□	□		適・不	適・不
				□				□ 根入れ深さ	□	□			
				□	□	□	□	□ 立上り部分の寸法	□	□	□		
				□	□			□ 基礎底盤の寸法	□	□	□		
				□				□ 鉄筋の径・間隔等	□	□			
				□				□ 開口周辺等の補強	□	□			
	免震建築物 □ 該当なし	□ 有	□ 施工計画書 □ 施工報告書 □ 工事写真 □ 管理計画 □	□	□	□	□	□ 免震層	□	□	□	適・不	適・不
				□	□	□	□	□ 免震材料	□	□	□	適・不	適・不
					□	□	□	□ 上部構造	□	□	□	適・不	適・不
				□	□	□	□	□ 下部構造	□	□	□	適・不	適・不
					□	□	□	□ 落下・挟まれ防止等	□	□	□	適・不	適・不
							□	□ 表示	□			適・不	適・不
							□	□ 管理に関する計画			□	適・不	適・不
1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	地盤	□ 有	□ 地盤調査報告書 □ 地盤改良報告書 □ 杭施工報告書	□				□ 地盤の種類・ 支持力	□		□	適・不	適・不
	地業	□ 有	□ 納品書 □ 工事写真 □	□				□ 地業の状態	□		□		
1-7 基礎の構造方法及び形式等	基礎 2 (形式)	□ 有		□				□ 基礎の構造方法	□			適・不	適・不
				□				□ 基礎の形式	□			適・不	適・不

＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視 B:実物の計測 C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※ 変更内容	関連図書	管理の時期 1	2	3	4	施工状況確認欄 確認内容	検査方法 A	B	C	判定結果及び指摘事項の記録 [一次]	[二次]
1 構造の安定に関すること【必須項目(1-2,4,5除く)】													
1-1 耐震等級 倒壊等 【等級 】	部材の品質	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □		□			□ 部材の品質	□			適・不	適・不
1-2 耐震等級 損傷 【等級 】	土台・柱等	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ 梱包材 □ カタログ □ 試験報告書等 □		□			□ 土台の位置	□		□	適・不	適・不
1-3 □ その他 (免震建築物)					□			□ 土台の種類 ・寸法型式	□	□	□		
1-4 耐風等級 【等級 】				□	□			□ ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄの品質	□		□		
1-5 耐積雪等級 【等級 】 □ 該当区域外				□	□			□ ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄの 埋込み長さ	□	□	□		
				□	□			□ ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄの位置	□	□	□		
	耐力壁	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ 梱包材 □		□	□		□ 枠材の種類 ・寸法型式	□	□	□	適・不	適・不
					□	□		□ たて枠の位置・間隔	□	□	□		
					□	□		□ 耐力壁の位置・長さ	□	□	□		
					□	□		□ 面材の種類・厚さ	□	□	□		
					□	□		□ 釘の種類と面材の 留め付け状態	□	□	□		
	準耐力壁	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ 梱包材 □ 試験報告書等 □		□	□	□	□ 準耐力壁の位置 ・長さ	□	□	□	適・不	適・不
					□	□	□	□ 面材の種類・厚さ	□	□	□		
					□	□	□	□ 釘の種類と面材の 留め付け状態	□	□	□		
	床組等	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ 梱包材 □		□	□		□ 床根太の種類 ・寸法型式	□	□	□	適・不	適・不
					□	□		□ 床根太の位置・間隔	□	□	□		
					□	□		□ 面材の種類・厚さ	□	□	□		
					□	□		□ 釘の種類と面材の 留め付け状態	□	□	□		
	屋根面	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ 梱包材 □		□	□		□ 屋根勾配	□			適・不	適・不
					□	□		□ たるき・天井根太の 種類・寸法型式	□	□	□		
					□	□		□ たるき・天井根太の 位置・間隔	□	□	□		
					□	□		□ 面材の種類・厚さ	□	□	□		
					□	□		□ 釘の種類と面材の 留め付け状態	□	□	□		
	接合部	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ 梱包材 □ カタログ □ 試験報告書等		□	□		□ 接合金物の品質	□		□	適・不	適・不
					□	□		□ たて枠上下端 の接合部	□		□		

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※							施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期					確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4			A	B	C	「一次」	「二次」
1-1 耐震等級 倒壊等 【等級　】	横架材	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □		□	□			□ 床ばりの位置 ・種類・断面	□	□		適・不	適・不
1-2 耐震等級 損傷 【等級　】					□	□			□ まぐさの位置 ・種類・断面	□	□			
					□	□			□ まぐさ受けの 種類・断面・本数	□	□			
1-3 □ その他 (免震建築物)	基礎　1 (寸法・配筋)	□ 有	□ 工事写真 □	□					□ 基礎の配列	□	□		適・不	適・不
1-4 耐風等級 【等級　】				□					□ 根入れ深さ	□	□			
1-5 耐積雪等級 【等級　】 □ 該当区域外				□	□	□	□		□ 立上り部分の寸法	□	□	□		
				□	□				□ 基礎底盤の寸法	□	□	□		
				□					□ 鉄筋の径・間隔等	□	□			
				□					□ 開口周辺等の補強	□	□			
	免震建築物 □ 該当なし	□ 有	□ 施工計画書 □ 施工報告書 □ 工事写真 □ 管理計画 □	□	□	□	□		□ 免震層	□	□	□	適・不	適・不
				□	□	□	□		□ 免震材料	□	□	□		
					□	□	□		□ 上部構造	□	□	□		
				□	□	□	□		□ 下部構造	□	□	□		
					□	□	□		□ 落下・挟まれ防止等	□	□	□		
							□		□ 表示	□				
							□		□ 管理に関する計画			□		
1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	地盤	□ 有	□ 地盤調査報告書 □ 地盤改良報告書 □ 杭施工報告書 □ 納品書 □ 工事写真 □	□					□ 地盤の種類・ 支持力	□		□	適・不	適・不
	地業	□ 有		□					□ 地業の状態	□		□		
1-7 基礎の構造方法及び形式等	基礎　2 (形式)	□ 有		□					□ 基礎の構造方法	□			適・不	適・不
				□					□ 基礎の形式	□			適・不	適・不

＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※ 変更内容	関連図書	管理の時期 1	2	3	4	施工状況確認欄 確認内容	検査方法 A	B	C	判定結果及び指摘事項の記録 [一次]	[二次]
1 構造の安定に関すること【必須項目(1-2,4,5除く)】													
1-1 耐震等級 倒壊等 【等級　】	構造躯体(認証)	□ 有			□	□		□ 工事監理報告書 型式住宅部分等製造者認証番号 ・耐震等級				適・不	適・不
1-2 耐震等級 損傷 【等級　】								・耐震等級 ・耐風等級					
1-3 □ その他 (免震建築物)								・耐積雪等級					
1-4 耐風等級 【等級　】	基礎1 (寸法・配筋)	□ 有	□ 工事写真 □	□				□ 基礎の配列	□	□		適・不	適・不
1-5 耐積雪等級 【等級　】 □ 該当区域外				□	□			□ 根入れ深さ	□	□			
				□	□	□	□	□ 立上り部分の寸法	□	□			
				□	□			□ 基礎底盤の寸法	□	□	□		
				□				□ 鉄筋の径・間隔等	□	□			
				□				□ 開口周辺等の補強	□	□			
1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	地盤	□ 有	□ 地盤調査報告書 □ 地盤改良報告書 □ 杭施工報告書 □ 納品書 □ 工事写真 □	□				□ 地盤の種類・支持力	□		□	適・不	適・不
	地業	□ 有		□				□ 地業の状態	□		□		
1-7 基礎の構造方法及び形式等	基礎　2 (形式)	□ 有		□				□ 基礎の構造方法	□			適・不	適・不
				□				□ 基礎の形式	□				

＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	〔一次〕	〔二次〕
1 構造の安定に関すること【必須項目(1-2,4,5除く)】													
1-1 耐震等級 倒壊等 【等級　】	地盤	□ 有	□ 地盤調査報告書 □ 地盤改良報告書 □ 杭施工報告書 □ 納品書 □ 工事写真 □	□				□ 地盤の種類・支持力 □ 地業の状態	□ □		□ □	適・不	適・不
1-2 耐震等級 損傷 【等級　】	杭基礎 11(該当なし	□ 有	□ 杭施工報告書 □ 工事写真 □	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □				□ 工法 □ 杭の種別・規格 □ 杭径・杭長・継ぎ杭構成 □ 継手の施工状況 □ 配置・芯ずれ □ 杭頭レベル □ 杭頭補強筋の設置状況	□		□ □ □ □ □ □ □	適・不	適・不
1-3 □ その他 (免震建築物)													
1-4 耐風等級 【等級　】													
1-5 耐積雪等級 【等級　】 10(該当区域外													
1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	基礎1 (寸法・配筋)	□ 有	□ ミルシート、他 □ 引張強度成績書 □ 工事写真 □ 資格者証等 □	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	「一次」	「二次」
1-1 耐震等級 倒壊等 【等級　】	柱脚	□ 有	□ ミルシート、他 □ 溶接検査結果 □ 工事記録 □ 工事写真 □ 工場管理報告書 □	□	□			□ 位置	□	□	□	適・不	適・不
				□	□			□ アンカーボルトの種類・寸法	□	□	□		
1-2 耐震等級 損傷 【等級　】					□			□ ベースプレートの種類・寸法	□	□	□		
1-3 □ その他 （免震建築物）	柱・梁				□			□ 位置	□	□	□		
					□			□ 種類・寸法	□	□	□		
1-4 耐風等級 【等級　】	床・小屋組				□			□ 位置	□	□	□		
					□			□ 種類・寸法	□	□	□		
1-5 耐積雪等級 【等級　】 101該当区域外	耐力壁ブレース				□			□ 位置	□	□	□		
					□			□ 種類・寸法	□	□	□		
	水平構面 水平ブレース				□			□ 位置	□	□	□		
					□			□ 種類・寸法	□	□	□		
	ボルト				□			□ 種類・寸法・本数	□	□	□		
					□			□ 締め付け状態	□		□		
	溶接				□			□ 溶接方法・管理法	□		□		
					□			□ 溶接接合部の品質	□		□		

＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	[一次]	[二次]
1 構造の安定に関すること【必須項目(1-2,4,5除く)】													
1-1 耐震等級 倒壊等 【等級　】	構造躯体(認証)	□ 有			□	□		□ 工事監理報告書 型式住宅部分等製造者認証番号 ・耐震等級				適・不	適・不
1-2 耐震等級 損傷 【等級　】								・耐震等級 ・耐風等級					
1-3 □ その他 (免震建築物)								・耐積雪等級					
1-4 耐風等級 【等級　】	基礎1 (寸法・配筋)	□ 有	□ 工事写真 □	□				□ 基礎の配列	□	□		適・不	適・不
1-5 耐積雪等級 【等級　】 □ 該当区域外				□				□ 根入れ深さ	□	□			
				□	□	□	□	□ 立上り部分の寸法	□	□			
				□	□			□ 基礎底盤の寸法	□	□	□		
				□				□ 鉄筋の径・間隔等	□	□			
				□				□ 開口周辺等の補強	□	□			
1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	地盤	□ 有	□ 地盤調査報告書 □ 地盤改良報告書 □ 杭施工報告書 □ 納品書 □ 工事写真 □	□				□ 地盤の種類・支持力	□		□	適・不	適・不
	地業	□ 有		□				□ 地業の状態	□		□		
1-7 基礎の構造方法及び形式等	基礎　2 (形式)	□ 有		□				□ 基礎の構造方法	□			適・不	適・不
				□				□ 基礎の形式	□				

＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※							施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期					確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4			A	B	C	［一次］	［二次］
1 構造の安定に関すること【必須項目(1-2,4,5除く)】														
1-1 耐震等級 倒壊等 【等級　】	地盤	□ 有	□ 地盤調査報告書 □ 地盤改良報告書 □ 杭施工報告書 □ 納品書 □ 工事写真 □	□					□ 地盤の種類・支持力	□		□	適・不	適・不
1-2 耐震等級 損傷 【等級　】									□ 地業の状態	□		□		
1-3 □ その他 （免震建築物）	杭基礎 □ 該当なし	□ 有	□ 杭施工報告書 □ 工事写真 □	□					□ 工法			□	適・不	適・不
1-4 耐風等級 【等級　】				□					□ 杭の種別・規格			□		
1-5 耐積雪等級 【等級　】 □ 該当区域外				□					□ 杭径・杭長・継ぎ杭構成			□		
1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法				□					□ 継手の施工状況			□		
1-7 基礎の構造方法及び形式等				□					□ 配置・芯ずれ			□		
				□					□ 杭頭レベル			□		
				□					□ 杭頭補強筋の設置状況	□		□		
	基礎1 （寸法・配筋）	□ 有	□ ミルシート、他 □ 引張強度成績書 □ 工事写真 □ 資格者証等 □	□					□ 基礎の配列	□	□		適・不	適・不
				□					□ 基礎の寸法	□	□			
				□					□ 鉄筋の種類・径・間隔等	□	□			
				□					□ 開口周辺等の補強	□	□			
				□					□ 定着・継手・端部処理	□	□			
				□					□ かぶり厚さ	□	□			
3-1 劣化対策等級 【等級　】	免震建築物 □ 該当なし	□ 有	□ 施工計画書 □ 施工報告書 □ 工事写真 □ 管理計画 □	□	□	□	□		□ 免震層	□	□	□	適・不	適・不
				□	□	□	□		□ 免震材料	□	□	□		
					□	□	□		□ 上部構造	□	□	□		
				□	□	□	□		□ 下部構造	□	□	□		
					□	□	□		□ 落下・挟まれ防止等	□	□	□		
							□		□ 表示	□				
							□		□ 管理に関する計画			□		
	基礎 2 (形式)	□ 有		□					□ 基礎の構造方法	□			適・不	適・不
				□					□ 基礎の形式	□				
	構造躯体	□ 有	□ ミルシート、他 □ 引張強度成績書 □ 資格者証等 □ 施工図 □ 工事写真 □		□				□ 位置、寸法			□	適・不	適・不
					□				□ 鉄筋の種類・径・本数・ピッチ			□		
					□				□ 定着・継手・端部処理			□		
					□				□ かぶり厚さ			□		
					□				□ 貫通口補強			□		
			□ 配合計画書 □ 受入検査報告書 □ 圧縮強度成績書 □ 工事写真 □ 納品書 □		□				□ セメントの種類			□		
					□				□ コンクリートの種類・強度			□		
					□				□ 水セメント比			□		
				□	□				□ 単位水量			□		
				□	□				□ スランプ			□		
				□	□				□ 空気量			□		
					□	□	□		□ 外壁の仕上材	□		□		
3-1 劣化対策等級 【等級　】	施工計画	□ 有	□ コンクリート打設要領書 □		□				□ 打込方法			□	適・不	適・不
					□				□ 締固め方法			□		
					□				□ 打継ぎ部の処理方法			□		
					□				□ 養生方法			□		

＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
2 火災時の安全に関すること(選択項目)													
感知警報 装置設置等級 (自住戸火災時)	感知警報装置	□ 有	□ カタログ □ 試験報告書等 □				□	□ 感知部分の 設置場所	□			適・不	適・不
							□	□ 感知部分の性能	□		□		
							□	□ 感知部分の 取付け位置	□	□			
							□	□ 警報部分の 設置場所・性能	□		□		

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
2 火災時の安全に関すること(選択項目)													
2-2 感知警報 装置設置等級 (他住戸火災時)	感知警報装置	□ 有	□				□	□ 感知警報システム	□		□	適・不	適・不
							□	□ 警報器の起動方法	□		□		
							□	□ 起動装置設置場所	□		□		
							□	□ 警報器の鳴動場所	□		□		

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
2 火災時の安全に関すること(選択項目)													
2-3 避難安全対策 (他住戸等火災時・共用廊下)	排煙形式	□ 有	□				□	□ 共用廊下の排煙形式			□	適・不	適・不
	平面形状	□ 有					□	□ 共用廊下の平面形状			□		
	耐火等級 (避難経路) 【等級　　】	□ 有					□	□ 開口の耐火性能			□		

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
2 火災時の安全に関すること(選択項目)													
2-4 脱出対策 (火災時)	脱出対策 (避難階を有しない住戸)	□ 有					□	□ 避難器具の設置	□			適・不	適・不
							□	□ 直通階段に直接通ずるバルコニーの有無	□				
							□	□ その他 (　　)	□				

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認

共同住宅等(戸建併用除く・住棟)　　※の欄を施工管理者が記入のこと

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
2 火災時の安全に関すること(選択項目)													
2-5 耐火等級 〔開口部〕 【等級　　】 ☐ 該当なし	開口部の耐火性能	☐ 有	☐ 納品書 ☐ 出荷証明書 ☐ 工事写真 ☐			☐	☐	☐ 対象となる範囲 ☐ 開口部の 耐火性能	☐ ☐		 ☐	適・不	適・不

＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認

共同住宅等(戸建併用除く・住棟)

※の欄を施工管理者が記入のこと

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
2 火災時の安全に関すること(選択項目)													
2-6 耐火等級 〔開口部以外〕 【等級　　】 ☐ 該当なし	外壁・軒裏の構造	☐ 有	☐ 納品書 ☐ 出荷証明書 ☐ 工事写真 ☐ 梱包材 ☐ 試験報告書等 ☐			☐	☐	☐ 対象となる範囲	☐			適・不	適・不
					☐	☐	☐	☐ 外壁の構造	☐		☐		
					☐	☐	☐	☐ 軒裏の構造	☐		☐		

＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
2 火災時の安全に関すること(選択項目・住棟)													
2-6 耐火等級 〔開口部以外〕 【等級　　】 □ 該当なし	外壁・軒裏の範囲	□ 有				□	□	□ 対象となる範囲	□			適・不	適・不
	外壁・軒裏の構造 (認証)	□ 有				□	□	□ 工事監理報告書 型式住宅部分等製造者認証番号 ・耐火等級				適・不	適・不

＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
2 火災時の安全に関すること(選択項目)													
2-7 耐火等級 (界壁及び界床)	界壁 ☐ 該当なし	☐ 有	☐ 認定書 ☐ 工事写真 ☐		☐	☐		☐ 界壁の構造	☐	☐	☐	適・不	適・不
	界床 ☐ 該当なし				☐	☐		☐ 界床の構造	☐	☐	☐	適・不	適・不

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※ 変更内容	関連図書	管理の時期 1	2	3	4	施工状況確認欄 確認内容	検査方法 A	B	C	判定結果及び指摘事項の記録 [一次]	[二次]
3 劣化の軽減に関すること【必須項目】													
3-1 劣化対策等級 【等級　　】	地盤の防蟻	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □ 納品書 □ 施工報告書 □ 性能認定書 □ 薬剤容器ラベル □					(コンクリートによる場合) □ コンクリートの打設範囲	 □			適・不	適・不
								(土壌処理等による場合) □ 土壌処理の材料 □ 土壌処理の範囲	 □ □		 □ □	適・不	適・不
								(防蟻シートによる場合) □ 防蟻シートの材料 □ 防蟻シートの措置範囲	 □ □		 □ □	適・不	適・不
	基礎高さ	□ 有	□ 工事写真 □				□	□ 基礎高さ	□	□	□	適・不	適・不
	床下防湿措置	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ 梱包材 □					(コンクリートによる場合) □ コンクリートの打設範囲・厚さ	 □	□	□	適・不	適・不
								(防湿フィルム等による場合) □ 防湿フィルム等の種類 □ 防湿フィルム等の措置範囲	 □ □		 □		
	床下換気措置	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □ 梱包材 □		□ □	□ □	□ □	(基礎開口による場合) □ 基礎開口の位置 □ 基礎開口の大きさ	 □ □	□ □		適・不	適・不
					□			(ねこ土台による場合) □ ねこ土台の寸法・形状 □ ねこ土台の位置	 □ □	□	□		
				□ □	□ □	□ □		(基礎断熱工法の場合) □ コンクリート又は防湿フィルムの措置 □ 断熱材の種類	 □ □	□ □	□ □		
	土台の防腐・防蟻	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □ 梱包材 □ 性能認定書 □ 薬剤容器ラベル □		□	□		□ 土台と外壁の取合い部の水切り	□			適・不	適・不
					□			(部材の樹種による場合) □ 部材の樹種	 □		□		
					□			(保存処理による場合) □ 保存処理の方法	 □		□		
	外壁の軸組等	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □ 性能認定書 □ 薬剤容器ラベル □		□	□		□ 通気構造等の状態	□		□	適・不	適・不
					□			□ 保存処理の方法			□		
					□			□ 保存処理の状態	□	□			
					□			□ 部材の樹種	□		□		
					□			□ 部材の小径	□	□			
					□			(ホウ酸系薬剤の場合) □ 保存処理の方法、施工者 (施工者:　　) □ 施工中の適切な養生 □ 保存処理の範囲、状態	 □ □		 □ □		
	小屋裏換気	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 梱包材 □			□ □	□ □	□ 給気口の位置・大きさ □ 排気口の位置・大きさ	□ □		□ □	適・不	適・不
	浴室・脱衣室の防水	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □		□ □	□ □	□ □	□ 浴室の防水措置 □ 脱衣室の防水措置	□ □		□ □	適・不 適・不	適・不 適・不

＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
3 劣化の軽減に関すること【必須項目】													
3-1 劣化対策等級 【等級　　】	基礎高さ	□ 有	□ 工事写真 □				□	□ 基礎高さ	□	□	□	適・不	適・不
	地盤の防蟻	□ 有	□ 工事監理報告書 □		□	□	□	□ その他の工法 （　　）	□		□	適・不	適・不
	構造躯体等 (認証)	□ 有			□	□	□	□ 工事監理報告書 型式住宅部分等製造者認証番号 ・劣化対策等級				適・不	適・不

＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
3 劣化の軽減に関すること【必須項目】													
3-1 劣化対策等級 【等級　　】	床下防湿措置	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ 梱包材 □	□	□			(コンクリートによる場合) □ コンクリートの打設範囲 □ コンクリートの厚さ (防湿フィルム等による場合) □ 防湿フィルム等の種類 □ 防湿フィルム等の措置状態	□		□ □ □	適・不	適・不
	床下換気措置	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □ 梱包材 □	□ □ □	□ □ □	□ □ □	□ □ □	(基礎開口による場合) □ 基礎開口の位置 □ 基礎開口の大きさ (ねこ土台による場合) □ ねこ土台の寸法・形状 □ ねこ土台の位置 (基礎断熱工法の場合) □ コンクリート又は防湿フィルムの措置 □ 断熱材の種類	□ □ □ □ □ □	□ □ □ □	□ □ □	適・不	適・不
	構造躯体 (最下階の柱脚部)	□ 有	□ ミルシート □ 鉄骨施工要領書 □ 鉄骨施工報告書 □ 工事写真 □	□ □ □	□ □ □	□ □ □		□ 鋼材の厚さ □ 防錆措置 □ コンクリートへの埋込み	□ □ □	□ □	□ □ □	適・不	適・不
	構造躯体 (一般部)			□ □	□ □	□ □		□ 鋼材の厚さ □ 防錆措置	□ □	□ □	□ □		
	構造躯体 (その他)			□	□	□		□ 防錆措置	□		□		
	小屋裏換気	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 梱包材 □			□ □	□ □	□ 給気口の位置・大きさ □ 排気口の位置・大きさ	□ □		□ □	適・不	適・不

＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄						
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
3 劣化の軽減に関すること【必須項目】													
3-1 劣化対策等級 【等級　　】	構造躯体等 (認証)	□ 有			□	□	□	□ 工事監理報告書 型式住宅部分等製造者認証番号 ・劣化対策等級				適・不	適・不

＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※							施工状況確認欄						
		変更内容	関連図書	管理の時期					確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4			A	B	C	［一次］	［二次］
4 維持管理・更新への配慮に関すること【必須項目】														
4-1 維持管理対策等級(専用配管)	専用配管	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □	□	□	□	□		□ コンクリート内埋め込み配管	□		□	適・不	適・不
	地中埋設管	□ 有	□ 工事写真 □	□	□	□	□		□ 屋内の地中埋設管上のコンクリート	□		□	適・不	適・不
				□	□	□	□		□ 外周部の地中埋設管上のコンクリート	□		□		
	専用排水管の性状等・清掃措置	□ 有			□	□	□		□ 排水管の仕様等、設置状態	□			適・不	適・不
							□		□ 排水管の掃除口	□				
							□		□ トラップの清掃措置	□				
	配管点検口	□ 有					□		□ 開口の位置	□			適・不	適・不
							□		□ 開口と配管の関係	□				

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
4 維持管理・更新への配慮に関すること【必須項目・住棟】													
4-2 維持管理対策等級(共用配管) 【等級　　】 ☐ 該当なし	共用配管	☐ 有	☐ 工事写真 ☐	☐	☐	☐	☐	☐ コンクリート内埋め込み配管	☐		☐	適・不	適・不
				☐	☐	☐	☐	☐ 地中埋設管上のコンクリート	☐		☐		
				☐	☐			☐ 人通孔の位置と寸法	☐		☐		
	共用排水管	☐ 有	☐ 工事写真 ☐			☐	☐	☐ 共用立管の掃除口の位置	☐	☐	☐	適・不	適・不
						☐	☐	☐ 共用立管の点検措置	☐		☐		
						☐	☐	☐ 横主管の掃除口の位置	☐	☐	☐		
						☐	☐	☐ 横主管の点検措置	☐		☐		
	配管点検口	☐ 有					☐	☐ 開口の位置	☐			適・不	適・不
							☐	☐ 開口と主要接合部等の関係	☐				
	排水管の性状等	☐ 有			☐	☐	☐	☐ 排水管の仕様等、設置状態	☐			適・不	適・不
	横主管	☐ 有				☐	☐	☐ 専用部に立ち入らずに到達	☐		☐	適・不	適・不
	配管補修の措置	☐ 有	☐				☐	☐ 配管・ガス管の設置位置・補修措置	☐		☐	適・不	適・不

＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
4 維持管理・更新への配慮に関すること【必須項目・住棟】													
4-3 更新対策 (共用排水管) 【等級　　】 □ 該当なし	共用排水管	□ 有	□ 工事写真 □	□	□	□	□	□ コンクリート内 埋め込み配管	□		□	適・不	適・不
				□	□	□	□	□ 地中埋設管 上のコンクリート	□		□		
				□	□			□ 人通孔の位置と寸法	□		□		
	横主管	□ 有	□				□	□ 到達経路(仕上材等の軽微な除去による到達可)	□		□	適・不	適・不
	共用排水管	□ 有	□				□	□ 設置位置(仕上材等の軽微な除去による更新可)	□		□	適・不	適・不
	更新措置	□ 有	□				□	□ 切断工事の軽減措置	□		□	適・不	適・不
								□ 増設更新するための空間、スリーブの確保					
								□ 専用排水管の接続替えを容易に行うための措置	□		□		
								□ 更新のための作業空間の確保	□		□		
	共用排水 立管の位置 等級に係らず 記入	□ 有	□				□	□ 共用廊下の面する共用部分	□		□	適・不	適・不
								□ 外壁面、吹抜け等の住戸外周部					
								□ バルコニー					
								□ 住戸専用部 □ その他					

＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
4 維持管理・更新への配慮に関すること(選択項目)													
4-4 更新対策 (住戸専用部)	躯体天井高	□ 有	□ 躯体図 □ 計測表 □		□	□		□ 躯体天井高	□	□	□	適・不	適・不
					□	□		□ 最も低い部分の高さ・部位	□	□	□		
	構造躯体の壁又は柱	□ 有	□ 躯体図 □		□	□		□ 構造躯体の壁又は柱	□	□	□	適・不	適・不

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※ 変更内容	関連図書	管理の時期 1	2	3	4	施工状況確認欄 確認内容	検査方法 A	B	C	判定結果及び指摘事項の記録 [一次]	[二次]
5 温熱環境・エネルギー消費量に関すること【必須項目(※ 5-1又は、5-2のいずれかが必須項目となります。(両方の選択も可))】													
5-1 断熱等 性能等級	躯体の断熱 性能等	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □ 梱包材 □	□	□	□		□ 床の断熱 断面構成 □ 土間床等の断熱、 断面構成 □ 屋根又は天井の断熱、 断面構成 □ 外壁の断熱、 断面構成	□ □ □	□ □ □	□ □ □	適・不	適・不
	開口部の 断熱性能等	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ カタログ □ 梱包材 □ 窓ラベル □ 試験報告書等 □			□ □	□ □	□ 窓等の熱貫流率、 仕様等 □ ドアの熱貫流率、 仕様等	□ □		□ □	適・不	適・不
	開口部の日 射遮蔽措置	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □ 梱包材 □ 窓ラベル □ 試験報告書等 □			□ □ □	□ □ □	□ ひさし・軒等の状態 □ 付属部材の 設置状態 □ 窓の日射侵入率、 仕様等	□ □ □	□ □	□ □ □	適・不	適・不
	躯体の結露防止	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □ 梱包材 □		□	□ □		□ 防湿層の設置 □ 屋根又は外壁の 通気層・防風層設置	□ □		□ □	適・不	適・不
	躯体・開口部の 断熱性能等	□有			□	□	□	□ 工事監理報告書 型式住宅部分等製造者認証番号 ・断熱等性能等級				適・不	適・不

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※ 変更内容	関連図書	管理の時期 1	2	3	4	施工状況確認欄 確認内容	検査方法 A	B	C	判定結果及び指摘事項の記録 [一次]	[二次]
5 温熱環境・エネルギー消費量に関すること【必須項目(※ 5-1又は、5-2のいずれかが必須項目となります。(両方の選択も可))】													
5-1 断熱等 性能等級	躯体の断熱 性能等	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □ 梱包材 □		□	□		□ 床の断熱 断面構成	□	□	□	適・不	適・不
				□	□	□		□ 土間床等の断熱、 断面構成	□	□	□		
					□	□	□	□ 屋根又は天井の断熱、 断面構成	□	□	□		
					□	□		□ 外壁の断熱、 断面構成	□	□	□		
	開口部の 断熱性能等	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ カタログ □ 梱包材 □ 窓ラベル □ 試験報告書等 □			□	□	□ 窓等の熱貫流率、 仕様等	□		□	適・不	適・不
						□	□	□ ドアの熱貫流率、 仕様等	□		□		
	開口部の日 射遮蔽措置	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □ 梱包材 □ 窓ラベル □ 試験報告書等 □			□	□	□ ひさし・軒等の状態	□	□	□	適・不	適・不
						□	□	□ 付属部材の 設置状態	□		□		
						□	□	□ 窓の日射侵入率、 仕様等	□		□		
	構造熱橋部対策	□ 有	□ 納品書 □ 工事写真 □ 試験報告書等 □			□		□ 断熱材の種類・範囲	□	□	□	適・不	適・不
	躯体の結露防止	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □ 梱包材 □			□		□ 防湿層の設置	□		□	適・不	適・不
						□		□ 断熱材の全面密着	□		□		
	躯体・開口部の 断熱性能等	□有			□	□	□	□ 工事監理報告書 型式住宅部分等製造者認証番号 ・断熱等性能等級				適・不	適・不

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視 B:実物の計測 C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※ 変更内容	関連図書	管理の時期 1	2	3	4	施工状況確認欄 確認内容	検査方法 A	B	C	判定結果及び指摘事項の記録 [一次]	[二次]
5 温熱環境・エネルギー消費量に関すること【必須項目(※ 5-1又は、5-2のいずれかが必須項目となります。(両方の選択も可))】													
5-2 一次エネルギー消費量等級 【等級 】	居室及び非居室の面積	□ 有	□ □			□	□	□ 居室及び非居室の面積	□	□		適・不	適・不
	躯体の断熱性能等	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □ 梱包材 □		□	□		□ 床の断熱断面構成	□	□	□	適・不	適・不
				□	□	□		□ 土間床等の断熱、断面構成	□	□	□		
					□	□	□	□ 屋根又は天井の断熱、断面構成	□	□	□		
					□	□		□ 外壁の断熱、断面構成	□	□	□		
	開口部の断熱性能等	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ カタログ □ 梱包材 □ 窓ラベル □ 試験報告書等 □			□	□	□ 窓等の熱貫流率、仕様等	□		□	適・不	適・不
						□	□	□ ドアの熱貫流率、仕様等	□		□		
	開口部の日射遮蔽措置	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □ 梱包材 □ 窓ラベル □ 試験報告書等 □			□	□	□ ひさし・軒等の状態	□	□	□	適・不	適・不
						□	□	□ 付属部材の設置状態	□		□		
						□	□	□ 窓の日射侵入率、仕様等	□		□		
	自然風の利用	□ 有	□ □			□	□	□ 開口部の位置・種類等	□	□		適・不	適・不
	蓄熱の利用	□ 有	□ 工事写真 □ 納品書 □ カタログ □ 梱包材 □			□	□	□ 材料の種類	□		□	適・不	適・不
						□	□	□ 蓄熱部位の範囲	□	□	□		
	暖房設備	□ 有	□ 工事写真 □ 取扱説明書 □ 納品書 □ カタログ □			□	□	□ 暖房設備の種類	□		□	適・不	適・不
						□	□	□ 暖房設備の設置位置	□	□	□		
						□	□	□ 暖房設備の性能	□		□		
					□	□	□	□ 床暖房の敷設範囲・性能等	□	□	□		
					□	□	□	□ 温水配管の断熱措置(温水式暖房の場合)	□		□		
	冷房設備	□ 有	□ 工事写真 □ 取扱説明書 □ 納品書 □ カタログ □			□	□	□ 冷房設備の種類	□		□	適・不	適・不
						□	□	□ 冷房設備の設置位置	□		□		
						□	□	□ 冷房設備の性能	□		□		
	換気設備	□ 有	□ 工事写真 □ 取扱説明書 □ 納品書 □ カタログ □			□	□	□ 換気設備の種類	□		□	適・不	適・不
						□	□	□ 換気設備の設置位置	□		□		
						□	□	□ 換気設備の性能	□		□		

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※							施工状況確認欄						
		変更内容	関連図書	管理の時期					確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4			A	B	C	[一次]	[二次]
5-2 一次エネルギー消費量等級 【等級　　】	給湯設備	□ 有	□ 工事写真 □ 取扱説明書 □ 納品書 □ カタログ □				□		□ 熱源機の種類	□		□	適・不	適・不
							□		□ 熱源機の性能	□		□		
						□	□		□ 配管の方式・仕様	□	□	□		
							□		□ 水栓の仕様	□		□		
						□	□		□ 浴槽の仕様 (高断熱浴槽の場合)	□		□		
							□		□ 太陽熱給湯設備の種類	□		□		
							□		□ 集熱部の仕様	□		□		
							□		□ 貯湯タンクの容量 (ソーラーシステムの場合)	□		□		
	照明設備	□ 有	□ 工事写真 □ 取扱説明書 □ 納品書 □ カタログ □				□		□ 照明設備の設置位置	□		□	適・不	適・不
							□		□ 照明機器の種類	□		□		
							□		□ 調光・人感センサー等の仕様	□		□		
	発電設備	□ 有	□ 工事写真 □ 取扱説明書 □ 納品書 □ カタログ □				□		□ 太陽電池の種類	□		□	適・不	適・不
							□		□ 太陽電池アレイの設置方法・位置	□		□		
							□		□ コージェネレーションの種類	□		□		
	外皮・設備の性能	□有			□	□	□		□ 工事監理報告書 型式住宅部分等製造者認証番号 ・一次エネルギー消費量等級				適・不	適・不

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※ 変更内容	関連図書	管理の時期 1	2	3	4	施工状況確認欄 確認内容	検査方法 A	B	C	判定結果及び指摘事項の記録 [一次]	[二次]
5 温熱環境・エネルギー消費量に関すること【必須項目(※ 5-1又は、5-2のいずれかが必須項目となります。(両方の選択も可))】													
5-2 一次エネルギー消費量等級 【等級　　】	居室及び非居室の面積	□ 有	□ □			□	□	□ 居室及び非居室の面積	□	□		適・不	適・不
	躯体の断熱性能等	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □ 梱包材 □		□	□		□ 床の断熱断面構成	□	□	□	適・不	適・不
				□	□	□		□ 土間床等の断熱、断面構成	□	□	□		
					□	□	□	□ 屋根又は天井の断熱、断面構成	□	□	□		
					□	□		□ 外壁の断熱、断面構成	□	□	□		
	開口部の断熱性能等	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ カタログ □ 梱包材 □ 窓ラベル □ 試験報告書等 □			□	□	□ 窓等の熱貫流率、仕様等	□		□	適・不	適・不
						□	□	□ ドアの熱貫流率、仕様等	□		□		
	開口部の日射遮蔽措置	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □ 梱包材 □ 窓ラベル □ 試験報告書等 □			□	□	□ ひさし・軒等の状態	□	□	□	適・不	適・不
						□	□	□ 付属部材の設置状態	□		□		
						□	□	□ 窓の日射侵入率、仕様等	□		□		
	構造熱橋部対策	□ 有	□ 納品書 □ 工事写真 □ 試験報告書等 □			□		□ 断熱材の種類・範囲	□	□	□	適・不	適・不
	自然風の利用	□ 有	□ □			□	□	□ 開口部の位置・種類等	□	□		適・不	適・不
	蓄熱の利用	□ 有	□ 工事写真 □ 納品書 □ カタログ □ 梱包材 □			□	□	□ 材料の種類	□		□	適・不	適・不
						□	□	□ 蓄熱部位の範囲	□	□	□		
	暖房設備	□ 有	□ 工事写真 □ 取扱説明書 □ 納品書 □ カタログ □			□	□	□ 暖房設備の種類	□		□	適・不	適・不
						□	□	□ 暖房設備の設置位置	□	□	□		
						□	□	□ 暖房設備の性能	□		□		
					□	□	□	□ 床暖房の敷設範囲・性能等	□	□	□		
					□	□	□	□ 温水配管の断熱措置(温水式暖房の場合)	□		□		
	冷房設備	□ 有	□ 工事写真 □ 取扱説明書 □ 納品書 □ カタログ □			□	□	□ 冷房設備の種類	□		□	適・不	適・不
						□	□	□ 冷房設備の設置位置	□		□		
						□	□	□ 冷房設備の性能	□		□		
	換気設備	□ 有	□ 工事写真 □ 取扱説明書 □ 納品書 □ カタログ □			□	□	□ 換気設備の種類	□		□	適・不	適・不
						□	□	□ 換気設備の設置位置	□		□		
						□	□	□ 換気設備の性能	□		□		

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※							施工状況確認欄						
		変更内容	関連図書	管理の時期					確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4			A	B	C	[一次]	[二次]
5-2 一次エネルギー消費量等級 【等級　　】	給湯設備	□ 有	□ 工事写真 □ 取扱説明書 □ 納品書 □ カタログ □				□		□ 熱源機の種類	□		□	適・不	適・不
							□		□ 熱源機の性能	□		□		
						□	□		□ 配管の方式・仕様	□	□	□		
							□		□ 水栓の仕様	□		□		
						□	□		□ 浴槽の仕様 (高断熱浴槽の場合)	□		□		
							□		□ 太陽熱給湯設備の種類	□		□		
							□		□ 集熱部の仕様	□		□		
							□		□ 貯湯タンクの容量 (ソーラーシステムの場合)	□		□		
	照明設備	□ 有	□ 工事写真 □ 取扱説明書 □ 納品書 □ カタログ □				□		□ 照明設備の設置位置	□		□	適・不	適・不
							□		□ 照明機器の種類	□		□		
							□		□ 調光・人感センサー等の仕様	□		□		
	発電設備	□ 有	□ 工事写真 □ 取扱説明書 □ 納品書 □ カタログ □				□		□ 太陽電池の種類	□		□	適・不	適・不
							□		□ 太陽電池アレイの設置方法・位置	□		□		
							□		□ コージェネレーションの種類	□		□		
	外皮・設備の性能	□有			□	□	□		□ 工事監理報告書 型式住宅部分等製造者認証番号 ・一次エネルギー消費量等級				適・不	適・不

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	[一次]	[二次]
6 空気環境に関すること(選択項目)													
6-1 ホルムアルデヒド対策(内装及び天井裏等)	居室の内装仕上げ及び天井裏等の下地材等 (使用建材)	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ カタログ □		□	□	□	□ 製材等の有無	□		□	適・不	適・不
					□	□	□	□ 特定建材の有無	□		□		
					□	□	□	□ その他の建材の有無	□		□		
	居室の内装仕上げ (特定建材) □ 該当なし	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ 梱包材 □		□	□	□	□ 材料の性能区分	□		□	適・不	適・不
					□	□	□	□ 材料の使用範囲	□		□		
	天井裏等の下地材 (特定建材) □ 該当なし	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 工事写真 □ 梱包材 □		□	□	□	□ 材料の性能区分	□		□	適・不	適・不
					□	□	□	□ 材料の使用範囲	□		□		
					□	□	□	□ 気密層又は通気止めによる措置	□		□		
					□	□	□	□ 換気設備による措置	□		□		

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	[一次]	[二次]
6 空気環境に関すること(選択項目)													
6-2 換気対策	居室の換気対策	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ カタログ □			□	□	□ 機械換気設備の仕様	□		□	適・不	適・不
						□	□	□ 機械換気設備の位置	□		□		
						□	□	□ 給排気口の位置等	□				
							□	□ 建具の通気措置	□	□			
	局所換気対策	□ 有					□	□ 便所の換気措置（設備・窓）	□			適・不	適・不
							□	□ 浴室の換気措置（設備・窓）	□				
							□	□ 台所の換気措置（設備・窓）	□				

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
7 光・視環境に関すること(選択項目)													
7-1 単純開口率	開口部	□ 有					□	□ 開口部の形状等	□			適・不	適・不
							□	□ 開口部の大きさ	□	□			
							□	□ 居室面積	□	□			

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※							施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期					確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4			A	B	C	[一次]	[二次]
7 光・視環境に関すること(選択項目)														
7-2 方位別開口比	開口部	□ 有						□	□ 開口部の形状等	□			適・不	適・不
								□	□ 開口部の大きさ	□	□			

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
8 音環境に関すること(選択項目)													
8-1 重量床衝撃音 対策等級	界床	□ 有	□ 施工図 □ 認定書 □ 工事写真 □			□		□ スラブの種類	□		□	適・不	適・不
						□		□ スラブ厚さ	□	□	□		
						□	□	□ 端部拘束条件	□		□		
							□	□ 床仕上げ構造	□	□	□		
							□	□ 受音室の面積	□	□	□		

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
8 音環境に関すること													
8-1 相当スラブ厚	界床	□ 有	□ 施工図			□		□ スラブの種類	□		□	適・不	適・不
			□ 認定書										
			□ 試験成績書										
			□ 工事写真			□		□ スラブ厚さ	□	□	□		
			□										
							□	□ 床仕上げ構造	□	□	□		

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
8 音環境に関すること(選択項目)													
8-2 軽量床衝撃音対策等級	界床	□ 有	□ 施工図 □ 認定書 □ 試験成績書 □ 工事写真 □			□		□ スラブの種類	□		□	適・不	適・不
						□		□ スラブ厚さ	□	□	□		
							□	□ 床仕上げ構造	□	□	□		

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視 B:実物の計測 C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※							施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期					確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4			A	B	C	[一次]	[二次]
8 音環境に関すること(選択項目)														
8-2 軽量床衝撃音 レベル低減量 (床仕上げ構造)	界床	□ 有	□ 施工図 □ 認定書 □ 試験成績書 □ 工事写真				□		□ 床仕上げ構造	□		□	適・不	適・不

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	[一次]	[二次]
8 音環境に関すること(選択項目)													
8-3 透過損失等級 (界壁)	界壁の遮音性能	□ 有	□ 施工図 □ 認定書 □ 工事写真 □			□		□ 界壁の構造・仕様	□	□	□	適・不	適・不
						□	□	□ コンセントボックス等	□		□		
						□	□	□ GL工法なし	□		□		
						□	□	□ 建築基準法第30条の規定に適合	□	□	□		

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※						施工状況確認欄					
		変更内容	関連図書	管理の時期				確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4		A	B	C	［一次］	［二次］
8 音環境に関すること(選択項目)													
8-4 透過損失等級	開口部の遮音性能	□ 有	□ 納品書 □ 出荷証明書 □ 試験報告書等 □				□	□ 開口部の設置状況	□			適・不	適・不
							□	□ 開口部の遮音性能	□	□	□		

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※ 変更内容	関連図書	管理の時期 1	2	3	4	施工状況確認欄 確認内容	検査方法 A	B	C	判定結果及び指摘事項の記録 [一次]	[二次]
9 高齢者等への配慮に関すること(選択項目)													
9-1 高齢者等配慮対策等級(専用部分)	部屋の配置	□ 有					□	□ 日常生活空間の配置	□			適・不	適・不
							□	□ ﾎｰﾑｴﾚﾍﾞｰﾀｰの設置・出入口の幅員	□	□			
	段差	□ 有					□	□ 玄関出入口の段差	□	□		適・不	適・不
							□	□ 玄関上りかまちの段差	□	□			
							□	□ 浴室出入口の段差	□	□			
							□	□ バルコニー出入口の段差	□	□			
							□	□ 居室の部分の床とその他の床の段差	□	□			
							□	□ その他の部分の段差	□				
							□	□ 日常生活空間外の床の段差	□	□			
	階段	□ 有					□	□ けあげ・踏面寸法	□	□		適・不	適・不
							□	□ 蹴込み寸法	□	□			
							□	□ 回り階段の構成	□				
							□	□ 平面形状	□				
							□	□ 滑り止め・段鼻の出	□				
							□	□ 階段及びその踊場の幅員	□	□			
	手すり	□ 有	□ 工事写真 □				□	□ 階段の手すり	□	□		適・不	適・不
							□	□ 便所の手すり	□				
							□	□ 浴室の手すり	□				
						□	□	□ 玄関の手すり	□		□		
						□	□	□ 脱衣室の手すり	□		□		
	手すり(転落防止のための手すり)	□ 有					□	□ バルコニーの手すり	□	□		適・不	適・不
							□	□ 2階以上の窓の手すり	□	□			
							□	□ 廊下及び階段の手すり	□	□			
	通路・出入口の幅員	□ 有					□	□ 通路の幅員	□	□		適・不	適・不
							□	□ 玄関出入口の幅員	□	□			
							□	□ 浴室出入口の幅員	□	□			
							□	□ 他の出入口の幅員	□	□			
	寝室・便所・浴室の広さ	□ 有					□	□ 特定寝室の広さ	□	□		適・不	適・不
							□	□ 便所の広さ・腰掛式便器	□	□			
							□	□ 浴室の広さ	□	□			

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視　B:実物の計測　C:施工関連図書の確認
※の欄を施工管理者が記入のこと

共同住宅等(戸建併用除く)

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※							施工状況確認欄						
		変更内容	関連図書	管理の時期					確認内容	検査方法			判定結果及び指摘事項の記録	
				1	2	3	4			A	B	C	[一次]	[二次]
9 高齢者等への配慮に関すること(選択項目)														
9-2 高齢者等 配慮対策等級 (共用部分) ☐ 該当なし	共用廊下 ☐ 該当なし	☐ 有					☐		☐ 共用廊下の手すり	☐	☐		適・不	適・不
							☐		☐ 外部開放廊下の転落防止用手すり	☐	☐			
							☐		☐ 手すり子の間隔	☐	☐			
							☐		☐ 床の段差措置	☐	☐			
							☐		☐ 有効幅員	☐	☐			
	共用階段 ☐ 該当なし	☐ 有					☐		☐ 蹴上げ、踏面、勾配	☐	☐		適・不	適・不
							☐		☐ 蹴込み寸法、蹴込板	☐	☐			
							☐		☐ 階段の形状	☐				
							☐		☐ 滑り止め・段鼻の出	☐				
							☐		☐ 手すりの設置	☐	☐			
							☐		☐ 転落防止手すり(外部階段)	☐	☐			
							☐		☐ 手すり子の間隔	☐	☐			
							☐		☐ 共用階段の幅員	☐	☐			
	エレベーター ☐ 該当なし	☐ 有					☐		☐ エレベーターの有無	☐			適・不	適・不
							☐		☐ 出入口の有効幅	☐	☐			
							☐		☐ かごの奥行き寸法	☐	☐			
							☐		☐ エレベーターホール寸法	☐	☐			
							☐		☐ 住棟出入口からエレベーターホールの経路の状態	☐	☐			

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視 B:実物の計測 C:施工関連図書の確認

共同住宅等(戸建併用除く)

※の欄を施工管理者が記入のこと

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※ 変更内容	関連図書	管理の時期 1	2	3	4	施工状況確認欄 確認内容	検査方法 A	B	C	判定結果及び指摘事項の記録 [一次]	[二次]
10 防犯に関すること(選択項目)													
10-1 開口部の 侵入防止対策 □ 建物出入り口の存する階の住戸	評価対象外の開口部	□ 有					□	□ 開口部の大きさ	□	□		適・不	適・不
	開口部の区分 (a、b、c)	□ 有					□	□ 開口部の区分 (a、b、c)	□	□		適・不	適・不
	住戸の出入口 【区分a】 □ すべて侵入防止対策上有効な開口部	□ 有	□				□	□ 戸・ガラスの性能	□		□	適・不	適・不
								・施工状態					
							□	□ 錠の数・性能・仕様	□		□		
								・施工状態					
							□	□ 雨戸等の性能	□		□		
								・施工状態					
	外部からの接近が比較的容易な開口部 (共用廊下又は共用階段若しくはバルコニー等) 【区分b】 □ すべて侵入防止対策上有効な開口部	【開閉機構あり】										適・不	適・不
		□ 有	□				□	□ サッシの性能	□		□		
								・施工状態(クレセント含む)					
							□	□ ガラスの性能	□		□		
								・施工状態					
							□	□ 面格子の性能	□		□		
								・施工状態					
							□	□ 戸・ガラスの性能	□		□		
								・施工状態					
							□	□ 錠の数・性能・仕様	□		□		
								・施工状態					
							□	□ 雨戸等の性能	□		□		
								・施工状態					
		【FIX窓】											
		□ 有	□				□	□ ガラスの性能	□		□		
								・施工状態					
							□	□ 面格子の性能	□		□		
								・施工状態					
							□	□ 雨戸等の性能	□		□		
								・施工状態					
	a及びbに掲げるもの以外のもの 【区分c】 □ すべて侵入防止対策上有効な開口部	【開閉機構あり】										適・不	適・不
		□ 有	□				□	□ サッシの性能	□		□		
								・施工状態(クレセント含む)					
							□	□ ガラスの性能	□		□		
								・施工状態					
							□	□ 面格子の性能	□		□		
								・施工状態					
							□	□ 戸・ガラスの性能	□		□		
								・施工状態					
							□	□ 錠の数・性能・仕様	□		□		
								・施工状態					
							□	□ 雨戸等の性能	□		□		
								・施工状態					
		【FIX窓】											
		□ 有	□				□	□ ガラスの性能	□		□		
								・施工状態					
							□	□ 面格子の性能	□		□		
								・施工状態					
							□	□ 雨戸等の性能	□		□		
								・施工状態					

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

検査方法 － A:実物の目視 B:実物の計測 C:施工関連図書の確認

共同住宅等(戸建併用除く)

※の欄を施工管理者が記入のこと

性能表示事項(等級)	検査項目	施工状況報告欄※ 変更内容	関連図書	管理の時期 1	2	3	4	施工状況確認欄 確認内容	検査方法 A	B	C	判定結果及び指摘事項の記録 [一次]	[二次]
10 防犯に関すること(選択項目)													
10-1 開口部の 侵入防止対策 □ 建物出入り口の存する階以外の階の住戸	開口部の区分 (a、b(ⅰ)、b(ⅱ)、c)	□ 有						□ 開口部の区分 (a、b(ⅰ)、b(ⅱ)、c)	□	□		適・不	適・不
	住戸の出入口 【区分a】 □ すべて侵入防止対策上有効な開口部	□ 有	□				□	□ 戸・ガラスの性能 ・施工状態	□		□	適・不	適・不
							□	□ 錠の数・性能・仕様 ・施工状態	□		□		
							□	□ 雨戸等の性能 ・施工状態	□		□		
	外部からの接近が比較的容易な開口部 (共用廊下又は共用階段) 【区分b(ⅰ)】 □ すべて侵入防止対策上有効な開口部	【開閉機構あり】										適・不	適・不
		□ 有	□				□	□ サッシの性能 ・施工状態(クレセント含む)	□		□		
							□	□ ガラスの性能 ・施工状態	□		□		
							□	□ 面格子の性能 ・施工状態	□		□		
							□	□ 戸・ガラスの性能 ・施工状態	□		□		
							□	□ 錠の数・性能・仕様 ・施工状態	□		□		
							□	□ 雨戸等の性能 ・施工状態	□		□		
		【FIX窓】											
		□ 有	□				□	□ ガラスの性能 ・施工状態	□		□		
							□	□ 面格子の性能 ・施工状態	□		□		
							□	□ 雨戸等の性能 ・施工状態	□		□		
	外部からの接近が比較的容易な開口部 (バルコニー等) 【区分b(ⅱ)】 □ すべて侵入防止対策上有効な開口部	【開閉機構あり】										適・不	適・不
		□ 有	□				□	□ サッシの性能 ・施工状態(クレセント含む)	□		□		
							□	□ ガラスの性能 ・施工状態	□		□		
							□	□ 面格子の性能 ・施工状態	□		□		
							□	□ 戸・ガラスの性能 ・施工状態	□		□		
							□	□ 錠の数・性能・仕様 ・施工状態	□		□		
							□	□ 雨戸等の性能 ・施工状態	□		□		
		【FIX窓】											
		□ 有	□				□	□ ガラスの性能 ・施工状態	□		□		
							□	□ 面格子の性能 ・施工状態	□		□		
							□	□ 雨戸等の性能 ・施工状態	□		□		
	a及びb(ⅰ)、b(ⅱ)に掲げるもの以外のもの 【区分c】 □ すべて侵入防止対策上有効な開口部	【開閉機構あり】										適・不	適・不
		□ 有	□				□	□ サッシの性能 ・施工状態(クレセント含む)	□		□		
							□	□ ガラスの性能 ・施工状態	□		□		
							□	□ 面格子の性能 ・施工状態	□		□		
							□	□ 戸・ガラスの性能 ・施工状態	□		□		
							□	□ 錠の数・性能・仕様 ・施工状態	□		□		
							□	□ 雨戸等の性能 ・施工状態	□		□		
		【FIX窓】											
		□ 有	□				□	□ ガラスの性能 ・施工状態	□		□		
							□	□ 面格子の性能 ・施工状態	□		□		
							□	□ 雨戸等の性能 ・施工状態	□		□		

＊ 各評価事項において等級の異なる住戸がある場合は、包括して高い等級の住戸にて記載してください。
＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照してください。
＊ 変更の「有」にチェックした場合は変更申告書を提出してください。
＊ 判定結果が不適の場合の指摘事項は建設住宅性能評価　検査記録書に記載します。

施工状況確認書【下地張りの直前の工事の完了時】

共同住宅等(戸建併用除く)　　下記表は施工(管理)者が記入してください

No	タイプ名	住戸番号	階	専用配管				躯体天井高	躯体の柱・壁	断熱材				8-1,2	8-3	手摺下地		
				排水管	給水管	給湯管	ガス管			外壁	屋根天井	床	断熱補強	スラブ	界壁	玄関	脱衣室	バルコニー
1				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
2				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
3				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
4				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
5				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
6				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
7				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
8				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
9				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
10				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
11				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
12				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
13				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
14				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
15				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
16				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
17				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
18				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
19				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
20				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
21				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
22				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
23				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
24				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
25				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
26				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
27				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
28				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
29				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
30				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
31				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
32				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
33				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
34				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
35				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
36				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
37				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
38				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
39				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□
40				□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

＊ 等級、表示事項については「設計住宅性能評価一覧表」を参照する。
＊ 施工状況の確認を行った部位にチェックを入れてください。
＊ No欄は通し番号を記入してください。
＊ 記入は1行につき1住戸とし、階ごとに記入してください。
＊ ガス管、躯体の柱・壁がない場合、屋根・天井断熱、床断熱の部位がない場合、スラブ、界壁がない場合
　又は等級により断熱補強、手摺下地が不要な場合は「－」としてください。
＊ 住戸数が多い場合は用紙をコピーして作成してください。
＊ 前回検査にて報告した範囲については、「網掛け」表示としてください。

施 工 状 況 報 告 書【特定測定物質の測定】

6 空気環境に関すること(選択項目)

建物名称	

※の欄を施工管理者が記入のこと

性能表示事項	測 定 記 録 欄			
	項　　目	採 取 条 件 等 ※		
6-3 特定測定物質の濃度等	内装工事完了日	年　　月　　日（造付け家具の取付けその他これに類する工事を含む）		
	開口部開放日時	年　　月　　日	時　　分	□全ての窓及び扉（造付家具、押入れその他これらに類するものの扉を含む）を30分開放
	開口部閉鎖日時	年　　月　　日	時　　分	
	居室の閉鎖及び維持	□ 上記の後、外気に面する窓及び扉を5時間以上閉鎖		
	24時間換気設備の運転状況	□ 稼動　□ 否稼動　□ 無し	□ 24時間換気設備付属の給排気口の開放	
		運転状況：		
	冷暖房設備の運転状況	□ 稼動　□ 否稼動　□ 無し	設定温度　　℃	
		運転状況：		

性能表示事項	測 定 記 録 欄			
	項　　目	採 取 条 件 及び 濃 度 等		
6-3 特定測定物質の濃度等	採取開始日時・天候	年　　月　　日	時　　分	天候（　　）
	採取終了日時・天候	年　　月　　日	時　　分	天候（　　）
	採取した居室の名称			
	居室選定条件	□ 測定の対象となる特定測定物質の濃度が相対的に高くなることが見込まれる居室において行われている（日照が多い等）		
		□ その他：		
	評価員の氏名			
	測定器具の名称	□ パッシブ測定器方式（バッジ式）　□ その他		
	採取中の室温・湿度	採取中の □ 室温　□ 平均室温	℃	
		採取中の □ 相対湿度 □ 平均相対湿度	%	
	採取中の開口部の状況	□ 外気に面する窓及び扉を閉鎖		
	採取中の日照の状況等			
	24時間連続運転の、全般換気のための設備	□ 品確法の全般換気設備　□ 品確法外の全般換気設備　□ 全般換気設備無し		
		□ 稼動　□ 否稼動	全般換気設備に係る給排気口の □ 開放　□ 閉鎖	
		運転状況：		
	冷暖房設備の運転状況	□ 稼動　□ 否稼動　□ 無し	設定温度　　℃	
		運転状況：		
	採取位置	□ 当該居室の中央付近		
		□ 床からの高さ　1.2～1.5m		
	特定化学物質の名称及び濃度	特定測定物質の名称	特定化学物質の濃度（ppm）	
			最高値	最低値
		必須	■ ホルムアルデヒド	
		選択（測定の対象となるもの）	□ トルエン	
			□ キシレン	
			□ エチルベンゼン	
			□ スチレン	
	分析した者の氏名又は名称			
	その他特定化学物質の濃度に関する特徴的な条件			